



第346号

2017年(平成29年)11月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

渉外部からのお知らせ

全国「検査と健康展」in大阪 MBSラジオ 秋まつり2017 大臨技ブース

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今年も全国「検査と健康展」 in大阪 はMBSラジオのイベント「秋まつり2017」(長居公園 自由広場) 大臨技ブースにて開催します。

数項目の簡易検査、臨床検査ポスターの展示や臨床検査関連リーフレットの配布などを行います。サブステージではトークライブもあります。その他いろいろな団体・企業などの出展ブースもたくさんあります。ぜひ、ご家族やお友達などと一緒にご来場ください。

日時 平成29年11月3日(金・祝) 10:00~16:30 (予定)

会場 長居公園 自由広場

参加費 無料

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp

日臨技会員の方は、「大臨技ブース」にて参加パスワードを配布いたします。
大臨技スタッフ(緑色ビブス着用)に声をかけてください。



内容

- 簡易検査 (非侵襲的ヘモグロビン測定、AGE[細胞年齢]測定、物忘れチェック)
- 臨床検査の説明・臨床検査ポスターの展示・臨床検査関連リーフレットなどの配布
- トークライブ (サブステージ) 11:50 ~ 12:10
- その他 各種団体・企業 ブースあり (物販・飲食ブースは有料)

(※ 開催当日、一部変更になる可能性があります。)

渉外部からのお知らせ

府 民
公開講座

第13回

府民健康フォーラム

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数



「健康寿命延伸のために ~ロコモ・フレイルを防ぐ~」

臨床検査技師・薬剤師・栄養士それぞれの立場から情報発信

日時 平成29年11月12日(日) 13:30~16:40

会場 プリーゼプラザ小ホール
(プリーゼタワー7階)

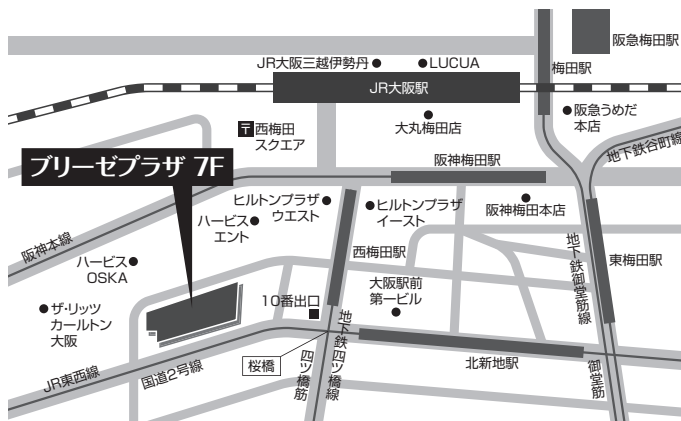
参加費 無料

事前
申込み制

申込締切 平成29年11月6日(月)

定員
330名

詳しくは 大臨技ニュース10月号で確認ください。



平成29年度 HIV予防啓発講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

平成28年のHIV感染者・エイズ患者新規報告数は、厚生労働省エイズ動向委員会の発表によると、1,003件で、近年横ばいが続いています。特に、診断時に既にエイズを発症している割合は約3割と依然として高い水準になっています。

HIV感染症が世界で2番目に流行しているのがアジア地域であり、私たちの住む大阪府の発生件数はわが国で2番目に多くなっています。HIV感染症は私たちの身近に存在するものとして、正しい知識を身につける必要があります。

今回、府民や多くの方に対する啓発の目的に講演会を開催します。HIVの現状や予防、教育の方法など、一般の方々にも理解していただけるような内容となっておりますので、どなたでもご参加ください。なお、当日は会場の学生さんも参加される予定です。

日時 平成29年11月18日(土) 14:30~16:30

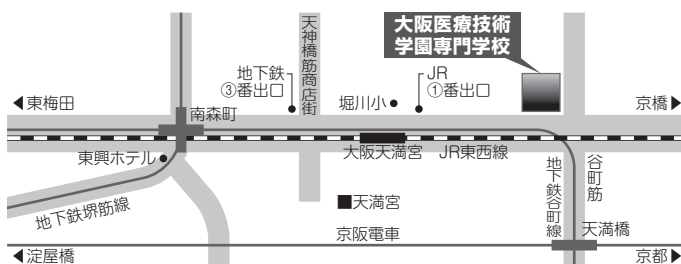
会場 大阪医療技術学園専門学校

参加費 無料(どなたでも参加いただけます)

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp

内容

1. HIV感染症の現状や予防
講師: 大阪府健康医療部 保健医療室医療対策課
感染症グループ
松山 智香子 (保健師)
2. HIV感染症の検査と治療
講師: 地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所
微生物部 ウイルス課
森 治代 (主任研究員)



学術部 血液検査部門からのお知らせ

日臨技申請事業 血液検査部門 特別講演会③

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme **WHO分類2016 骨髄系腫瘍へのアプローチ ~WHO分類2016改訂をふまえて~**

講師 川崎医科大学検査診断学 (病態解析) 同附属病院中央検査部 通山 薫

立ち見
必至!!

大変お待たせいたしました。通山先生の講演が決まりました。上記タイトル通り講演いただきます。ご興味のある方はぜひ参加してください。なお、場所と時間がいつもの講演会場と異なっておりますので、ご注意ください。

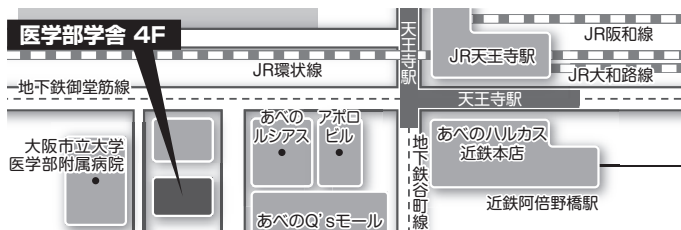
日時 平成29年11月11日(土) 16:30~19:00
(受付16:00~)

会場 大阪市立大学医学部学舎
4階中講堂室
(日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです)

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 大阪国際がんセンター 臨床検査科 田中 秀磨
TEL: 06-6945-1181 (PHS 6429)

協賛 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社



学術部 輸血検査部からのお知らせ

輸血検査部門 輸血症例検討会Ⅰ(日臨技推進事業)・Ⅱ

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

輸血療法に関わる症例検討会を2回シリーズで行います。

今回は赤血球系と血小板系にまつわる症例を皆さんで考えていこうと思いますので、ふるってご参加ください。

Ⅰ 赤血球系の症例(予定)
日時: 平成29年11月18日(土) 14:30~17:30
(受付14:00~)

Ⅱ 血小板関連の症例(予定)
日時: 平成29年12月2日(土) 14:30~17:30
(受付14:00~)

参加費 各回とも 会員1,000円 非会員2,000円
(11/18開催分は日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです)

会場 大阪医科大学 看護学部看護学科講堂

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

免疫化学検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 梅毒検査のプロフェッショナルになる！！

「梅毒といえば昔の病気…」ではありません。ここ数年、国内における梅毒患者は増加しています。そこで、増え続ける梅毒に対して、梅毒検査を行っている我々臨床検査技師が梅毒検査について考えてみませんか？

第1部では梅毒検査について、試薬の特性から検査結果の解釈について説明します。第2部では、現場で遭遇した梅毒検査陽性事例について紹介したいと思います。皆様のご参加をお待ちしております

日時 平成29年11月9日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室 (map:p2参照)

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 大阪府済生会吹田病院 臨床検査科 高崎 匡
E-mail: immunoandchem-osaka@yahoo.co.jp

内容

- 1 梅毒検査の意義と検査結果の解釈
講師: 極東製薬工業株式会社 営業学術部 中岡 啓一
- 2 当院における梅毒検査の現状
講師: 淀川キリスト教病院 井尻 健太郎

緊急検査部門 定期講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 押さえておきたいPoint！

緊急検査部門の第2回定期講演会は、外来支援、病棟支援への参加が進む中で、患者の急変時対応についての押さえておきたい知識を学びたいと思います。さらに、レアな症例の対応について押さえておきたいPointをフロアー参加型で学べばと考えております。前回同様、多数の方の参加を心よりお待ちしております。

日時 平成29年11月17日(金) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校
2階大教室 (map:p2参照)

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 近畿大学医学部附属病院 津田 喜裕
E-mail: yoshiyoshi1031desu@yahoo.co.jp

内容

- 1 知ってて損のないABCアプローチのpoint
講師: ファルコバイオシステムズ 草津総合病院ラボラトリー 福田 篤久
- 2 あれ… 腎機能正常ですが…
講師: 近畿大学医学部附属病院 津田 喜裕

日臨技申請事業 病理細胞診特別講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

今回は皆さまからの『ぜひ聴きたい』『もう一度聴きたい』とのご要望にお応えした企画です。細胞診の基本である子宮頸部病変の細胞像、常に悩ましい呼吸器細胞診における腺系異型細胞、近年、重要性が高まりつつある細胞診の免疫染色についての3講演となっております。初心者からベテランまで幅広く学ぶことができ、日常業務に役立てていただける内容です。たくさんのご参加をお待ちしております。

日時 平成29年11月24日(金) 18:30~20:30
(受付18:00~)

会場 大阪市立総合医療センター
さくらホール

参加費 会員1,000円
非会員2,000円

内容

- 1 子宮頸部病変の細胞像
講師: 大阪がん循環器病予防センター 田路 英作
- 2 呼吸器細胞診における反応性腺系異型細胞
—肺癌取扱い規約第8版をふまえて—
講師: 大阪はびきの医療センター 河原 邦光
- 3 細胞診材料への免疫染色の運用について
講師: 日本医科大学多摩永山病院 片山 博徳

共催 日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会
(細胞検査士クレジット申請中)

連絡先 大阪府済生会野江病院 病理診断科 小椋 聖子
E-mail: seiko.ogura@noe.saiseikai.or.jp
TEL: 06-6932-0793(直通)



微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 菌力アップトレーニング「菌トレ」～今が旬の細菌編～

講師 東京医科大学 微生物学分野 大楠 清文

微生物検査技術は日々進歩しており、昨今では遺伝子検査や質量分析器の導入により今まで同定できなかった菌種の同定が可能となり、微生物検査技師を取り巻く環境は大きく変わってきています。しかしながら、両検査法にも短所があり、やはり従来からの菌種同定の手技をしっかりと行い、「筋力」ならぬ「菌力」を身に付けることが重要と言えます。

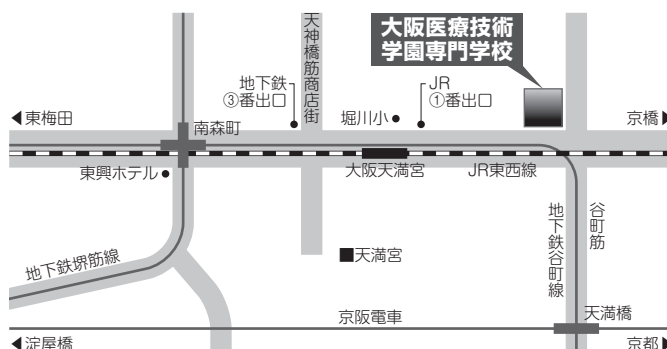
今回、昨年に引き続き、東京医科大学微生物学分野の大楠清文先生をお招きし、「今が旬の細菌」について「菌トレ」を行っていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成29年11月30日(木) 18:30～20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円
*受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp



平成29年度 第2回 認知症対応力向上講習会B

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

講習
内容

神経心理学的検査総論 MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査総論、
ADAS検査総論・実技、TDAS検査総論・実技
その他の簡易スクリーニング検査総論、認知症サポーター養成講座、
第一線でご活躍の先生を招いての講演会

事前
申込み制

受付期間 平成29年11月1日～12月15日

☆ 日臨技ホームページ会員専用ページから お申込みください。

※ 大臨技のみ会員の方は連絡先までお問い合わせください。

先着順
定員
30名

日時 平成30年1月13日(土) 12:30～18:00
平成30年1月14日(日) 10:00～16:00(予定)

会場 済生会中津病院南棟 2階講堂

参加費 2,000円(予定)

連絡先 市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁
E-mail: liverpool.unitedkingdom@gmail.com



第2回 大臨技医学検査学会実行委員会からの お知らせ

第2回 大臨技医学検査学会

Theme Next step from First step ～のばせ検査のこころ・技術・研究～

学会長 竹浦 久司(多根総合病院)

会期 平成30年 **2/12** 月・祝

会場 大阪府立国際会議場
(グランキューブ大阪)

●今回は特別企画の一部をご紹介します。

検査の実体験～形態スライドカンファレンス～

昨年好評だった、
実体験コーナーです。

今回は、顕微鏡関連検査に
特化いたしました。

細胞診、血液像、一般、微生物の
各分野を対象に開催いたします。

実際の標本やバーチャルスライドを用い、
講師の先生とディスカッションが可能です。

直接指導を仰ぐチャンス！

ルチンでお困りの症例なども、
気軽にご相談ください。



●一般演題の募集延長について

2017年11月10日(金)まで延長しました!!

詳細は9月号の大臨技ニュース、または大臨技ホームページをご確認ください。
査読後、抄録作成に若干の指導をさせていただく場合があります。

来月12月号では……

**いよいよ学会の全貌を発表!!
ぜひ、ご覧ください!**

連絡先

第2回大臨技医学検査学会事務局
E-mail: 2ndcomt@oamt.jp

(Eメールでのお問い合わせは、携帯電話以外からでお願いいたします。ご返答に数日を要する場合がございます。ご了承くださいませ。) TEL: 06-6763-5652

近畿チーム医療実践セミナー2017 兵庫

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「実践！知ればわかる。行動できるチーム医療！！」

対象 チーム医療に携わる医療従事者

内容

(午前の部)・コミュニケーションスキル・自己啓発向上研修
(午後の部)・各部門専門実践セミナー(ICT部門、糖尿病療養指導部門、NST部門)

日時 平成30年1月28日(日) 9:30～16:30

会場 兵庫医科大学 9号館5階(9-1講義室 他)
〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号

参加費 2,000円(一律、テキスト代込み)

主催 公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

問合せ先 兵庫県臨床検査技師会チーム医療部門 班長 中筋 幸司
E-mail: nakasuji.takarazuka@gmail.com

事前申込み制

メールによる申込みのみとなります。

申込期間

平成29年10月2日(月)～平成30年1月12日(金)

各部門の申込み数が定員を超えた場合は、その時点で受付を終了いたします。

定員120名

ICT部門・・・・・・ 40名
糖尿病療養指導部門・・・・ 40名
NST部門・・・・・・ 40名

応募者多数の場合は受付順とさせていただきます。

申込み方法

申込み用メールアドレス：iceman.k.master@gmail.com まで

下記の必要事項を入力し送信して下さい。なお、1通のメールで1名のお申込みを行ってください。
メール受付後、参加の可否が決定した時点で、送信先メールアドレス宛に返信させていただきます。
なお、4日以内(休日を除く)に返信が届かない場合は、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。
事前申し込み後にご都合が悪くなった場合は、必ず問い合わせ先までメールでご連絡下さい。

(問い合わせ先: 兵庫県臨床検査技師会 チーム医療部門 班長 中筋 幸司 nakasuji.takarazuka@gmail.com)

入力事項

- 1) 件 名 「近畿チーム医療実践セミナー2017兵庫 申込み」
- 2) 必須入力事項 ①氏名(ふりがな) ②所属施設名・部署名 ③職種 *日臨技会員の方は、日臨技会員番号を記載してください。 ④参加希望部門名 *午後の部・各部門専門実践セミナーへの参加希望部門を、下記より1部門選んでください。
A (ICT部門)、B (糖尿病療養指導部門)、C (NST部門)
- 3) 任意入力事項 ①チーム医療経験者はおおよその携わっていた期間 *各部門専門実践セミナーでの班分けに利用させていただきます。 ②緊急時連絡先(携帯メールアドレス、携帯電話番号など) *ご記入いただいた方には緊急時の連絡をさせていただきます。

プログラム

- 9:00 ～ 受付
- 9:30 ～ 12:00 《合同研修》(コミュニケーションスキル・自己啓発向上研修)
自立そして相互依存状態へ発展させるコミュニケーション
～ベストセラー『7つの習慣』から学ぶ～
フランクリン・コヴィー・ジャパン(株) 特別プログラム 認定講師
(株)生涯学習開発 財団認定コーチ 鈴木 孝
- 12:00 ～ 13:00 昼休み
- 13:00 ～ 16:30 《各部門専門実践セミナー》

各部門テーマ内容

ICT部門

臨床検査から考える

抗菌薬適正使用支援プログラム(Antimicrobial Stewardship Program: ASP)

従来から、医療施設における感染対策には感染制御チーム(ICT)が活動していますが、加えて、患者への抗菌薬使用を適切に管理する対策として、抗菌薬適正使用支援チーム(AST)や抗菌薬適正使用支援プログラム(ASP)が注目されています。

臨床検査技師が実践するICT活動では薬剤耐性菌の検出やモニター、施設内伝播時の分類(表見型や遺伝子型)が、AST活動では検査する薬剤の種類やその報告方法が重要となります。今回は、臨床検査技師がどのようにすれば抗菌薬適正使用支援にかかわっていけるのかを考え、実践できるセミナーを企画しました。

第一部 《講演》

抗菌薬の作用機序から抗菌薬適正使用を考える～β-ラクタム系抗菌薬を中心に

講 師: 京都府立医科大学附属病院 薬剤部 小阪 直史

第二部 《ワークショップ》

アドバイザー: 京都府立医科大学附属病院 臨床検査科 小森 敏明

神戸市立西神戸医療センター 臨床検査技術部 山本 剛

薬剤感受性検査のセット薬剤や症例を基にした結果報告書をもとに、グループディスカッション形式で薬剤師と臨床検査技師がどのように関わるべきかを学ぶことができる研修内容です。

※ASTに参加している薬剤師との意見交換できる場となる様、薬剤師や看護師の方も参加可能です。

糖尿病療養指導部門

出来ていますか？SMBGの有効活用！

血糖変動から見た1型糖尿病患者と2型糖尿病患者の指導ポイント！

糖尿病療養指導でSMBGの活用方法について、『患者さんがうまく血糖管理を出来るようにするためには、どのように介入すればよいの？』『1型糖尿病患者と2型糖尿病患者では指導ポイントって違うの？』と悩んでいる医療スタッフも多いと思います。

SMBGを意味のある血糖測定にするために皆さんと一緒に考えてみたいと思います。FGMを使用した症例もあります。ご興味のある方はぜひともご参加ください。

第一部 《講演》「活かしていますか？ SMBGの有効性」

講師：姫路循環器病センター 糖尿病センター 副センター長 橋本 尚子

第二部 《グループディスカッション》

講師：姫路循環器病センター 糖尿病センター 副センター長 橋本 尚子

*日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会<第2群>1単位を申請中です。

*職種（薬剤師、看護師、管理栄養士など）問わず参加可能です。

NST部門

教えて！多職種で参加するNSTをもっと知ろう！！

NSTラウンドでは医師や薬剤師、管理栄養士から専門的な発言があり、『なんだかよくわからないな？』と感じたままになっている事はないでしょうか？

今回は、各職種のスタッフがNSTで発言している基本的な内容をわかりやすくお話していただき、少しでもNSTラウンド内の会話が理解できれば、よりNSTに興味をもてるのではないかと考え企画しました。また、経腸栄養剤の試飲をしていただき、栄養剤の特徴を知ってもらう企画も用意しています。

各講師陣から“教えます”シリーズ！

《講演》病態を理解しよう！リフィーディング症候群って？

講師：神戸大学医学部附属病院 栄養管理部 副部長 高橋 路子

消化器症状に関わるお薬は？

講師：京都民医連中央病院 薬剤師 日比 麻有

どこで判断？食事のタイミング？

講師：神戸大学医学部附属病院 摂食嚥下認定看護師 上岡 美和

その経腸栄養剤の選択理由は？

講師：六甲アイランド甲南病院 管理栄養士 阿部 和徳

栄養に関わるデータの見方は？

講師：六甲アイランド甲南病院 臨床検査技師 元林 富博

*経腸栄養剤の試飲も行います！

*職種（薬剤師、看護師、管理栄養士など）問わず参加可能です。

Voice

臨床検査技師教育機関からの声

臨地実習を終えて

4カ月の臨地実習が終わりました。臨地実習が始まる前は、どんな事が待っているのだろうかとか期待と不安でいっぱいでした。いざ実習が始まると、学校で学んだ事がどんどん結びつき、色々な事が1つの線で繋がっていきました。また不安も1つずつ解消され、とても有意義な実習をさせていただく事ができました。その中で、実際の現場を見る事で自身の考えも大きく変化しました。特に変化したのは、ブランチラボについてでした。私がお世話になった病院は、ブランチラボという形式をとっていて、検体検査と輸血検査を検査センターが担っておられました。実習前は、ブランチラボのイメージを聞かれると閉鎖的で外部と殆ど関わらない所であると思っていました。しかし、実際

の現場は全く異なり、病院の検査部と共にコンペティションを開いたり、他職種の人に検査について説明されていました。また、様々な対策チームへ参加したりと数え切れない程多くの事をやっておられました。臨地実習を通してこんなに開放的なのだと知ることができました。

私は、臨地実習で学んだ知識や技術そして考えは、これから臨床検査技師として歩む私たちにとって大きな財産であると考えています。臨地実習で学んだ事を活かし自身が目指す臨床検査技師に近づけるように、まずは国家試験対策を始め、目の前のことに対し日々精進していきたいと思っています。

第5回 生物試料分析科学会近畿支部総会

Theme 生物試料分析 BEGIN AGAIN

日時 平成29年11月4日(土) 13:30～18:00
(受付13:00～)

会場 あべのハルカス大阪大谷大学キャンパス
(あべのハルカス23階)

参加費 生物試料分析科学会 会員:500円
非会員:1000円 学生:無料

連絡先 近畿大学医学部附属病院 増田 詩織
E-mail: shiori-masuda@med.kindai.ac.jp

- 13:30～14:00 生物試料分析科学会 近畿支部総会
司会: 増田(第5回近畿支部総会長) 支部報告:上田(近畿支部支部長)
- 14:00～15:50 企業演題
司会 榊引 健一(和泉市立病院) 竹橋 正則(大阪大谷大学)
(1) 前立腺癌の新規バイオマーカー『[-2]proPSA』
徳永 哲士 (ベックマンコールター株式会社 学術&クリニカルアプリケーションズ統括部)
(2) グリコヘモグロビン分析装置 アダムスA1c HA-8190Vによる変異ヘモグロビン分析の意義
山中 祐二 (アークレイ・マーケティング株式会社学術推進チーム)
(3) 抗酸菌症の現状と μ TASを用いた遺伝子検査新システム
山本 裕貴 (和光純薬工業株式会社 臨床検査薬営業本部 営業推進部)
(4) 次世代自動分析装置の要素技術について
田原 博寿 (東芝メディカルシステムズ株式会社 検体検査システム開発部)
(5) 進化する標識体 アクリジニウムエステル功績
荻原 貴裕 (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 LD事業本部学術部)
- 16:00～16:50 教育講演
司会: 上田 一仁(市立芦屋病院)
多変量解析による臨床検査データ解析の活用
山西 八郎(天理医療大学臨床検査学科教授)
- 17:00～17:50 特別講演
司会: 増田 詩織(近畿大学医学部附属病院)
新規微生物酵素の開発と臨床検査バイオセンサへの活用
西矢 芳昭(摂南大学理工学部生命科学科教授)
- 18:00 閉会

学術部 一般検査部門からのお知らせ

一般検査部門&病理細胞検査部門セミナー

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点
日臨技生涯教育点数

Theme 「一般検査と病理細胞診検査、それぞれの役割を考える」

CTクレジット申請中

「一般検査と病理細胞診検査、それぞれの役割を考える」をテーマに、一般検査部門と病理細胞検査部門のコラボ企画(共催)による研修会を開催いたします。

尿沈渣検査と尿細胞診検査は、同じ材料を用いた形態学的検査ですが、役割や考え方が大きく異なります。今回、一般検査部門からは上皮細胞を中心に、臨床的意義の高い細胞や成分を再認識し、病理検査部門からは、神戸大学大学院 大崎博之先生をお迎えし、尿細管上皮細胞、ポドサイト、尿路上皮癌細胞の細胞学的特徴や一般検査部門との連携についてご講演いただきます。さらに、神戸大学医学部附属病院 病理診断科の原重雄医師より、尿細管と腎疾患の関連についてご講演いただきます。

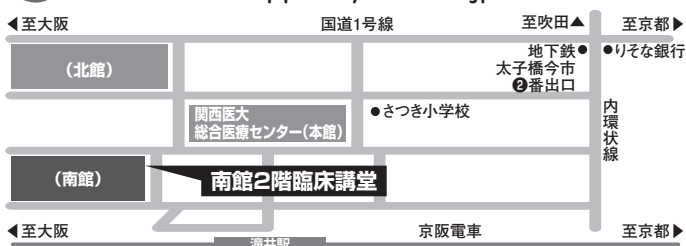
より有用な報告をするために何が必要なのか、お互いの理解を深めることで、なかなか言葉には表せないことを一緒に考えてみましょう。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 平成29年12月2日(土) 14:30～17:20

会場 関西医科大学総合医療センター
南館 2階臨床講堂

参加費 会員500円
非会員1,000円

連絡先 近畿大学医学部堺病院 エスアールエル検査室 吉永 治代
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp



内容

- 14:30～15:20
「尿沈渣における一般検査の役割を考える」
～上皮細胞類の臨床的意義を中心に～
講師: 大阪大学医学部附属病院 堀田 真希
- 15:30～16:20
「尿沈渣と尿細胞診の連携」
～両者の臨床的意義と判定能力の向上を目指して～
講師: 神戸大学大学院 保健学研究科 病態解析学領域 大崎 博之
- 16:30～17:20
「尿細管の中にみえるもの:腎疾患へのフィードバック」
講師: 神戸大学医学部附属病院 病理診断科 原 重雄

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ !重要!なお知らせ 大臨技会員資格について

※大臨技会員になるには、下記の条件を必要としますので、必ずご確認ください。

第3章 会員

(会員の資格)

第3条 この会の正会員は、原則として大阪府内の施設に勤務するか、もしくは大阪府を現住所とする。

2 この会以外の都道府県臨床（衛生）検査技師会に所属する者が、この会へ重複して入会を希望した場合、この会の正会員となることができる。

(「公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 組織運営規程」より抜粋)

■ 平成29年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」(「大臨技のみ会員」専用)について【重要】

・平成29年度の募集(受付)は7月20日をもちまして終了いたしました。

※【重要】当会による保険の斡旋は、今年度を持ちまして終了いたします。平成30年度からは保険の斡旋は行いませんので、ご了承願います。

■ 平成29年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方では会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ホームページをご覧ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」(白地に青枠の用紙)に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を早急にお振込みください。

※6月末時点で会費未納の方については、大臨技ニュース等の発送物を中止しておりますので、ご了承ください。

3. 平成29年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

大臨技年会費5,000円は、日臨技年会費10,000円と合算した15,000円を日臨技に納入願います。

詳細は日臨技へお問い合わせください。

■ 平成29年度大臨技会員証について

*第2回目の発送(4月～6月末迄に年会費を納入された方)は、7月26日に発送いたしました。

*第3回目の発送(7月～9月末迄に年会費を納入された方)は、10月末に発送いたしました。

*11月以降(10月以降に会費納入される方)は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

※会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、速やかに当会事務局まで提出してください。日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」にて、ご自身で変更していただけます。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

■ 大臨技退会申請について

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成29年度 第7回(9月14日)開催分

1. 大臨技事業の学会発表に関する取り扱いを決議した。
2. 個人情報の誓約書を役員・委員全員から取ることとなった。
3. 新しいコピー機の利用方法を決定した。
4. 平成30年度大臨技組織編成について決議した。

開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名 / 日時・会場	内容	評価点	参加費
遺伝子検査部門 遺伝子検査講習会 平成29年12月9日（土） 14:00～17:00 住友病院 14 階講堂	テーマ「遺伝子検査の基礎を学び、実用まで」 1. よくわかる遺伝子検査の基礎知識 講師：森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 森 誠司 2. 様々な臨床検体からの核酸精製 講師：株式会社キアゲン マーケティング部 瀬藤 拓也 3. 特別講演 「三重大学医学部附属病院での遺伝子検査とNGSの運用・展望」 講師：三重大学医学部附属病院 中央検査部 池尻 誠	基礎-20	会員500円 非会員1,000円
チーム医療部門 内視鏡検査部会講習会 平成29年12月9日（土） 14:00～17:00 会場未定	「内視鏡検査の魅力～大いに語る～」	基礎-20	500円（一律）

お疲れ様でした

～大臨技事務所事務員交代のお知らせ～

大臨技事務員として11年間勤務された岩崎和子氏が9月末日をもって退職されました。現事務所への移転、公益社団法人化と大臨技の転機にお世話になってきました。ここに感謝の意と今後のご健勝をお祈りする次第です。

後任として北岡潤子氏が就任され、出口由紀子氏と2名体制で事務局を切り盛りしていただいています。



岩崎さん、お世話になりました。ありがとうございました！



真空密封型採血管

ネオチューブ®

急速凝固用(RC-ST)

医療機器認証番号 219AABZX00154000

凝固時間 約3分 (当社比) **迅速検査に最適。**

ネオチューブRC-ST の特長

- 凝固時間 **約3分** を実現(当社従来品比マイナス2分)することで大幅に検査の所要時間を短縮。
- RC-Sタイプの急速凝固剤トロンビン、トロンビン様酵素に、凝固促進剤セライトを追加することによってトリプル凝固促進効果を発揮、採血後の大幅な凝固時間の短縮、遠心分離後のフィブリン析出を防止。
- 検査の所要時間(Turn Around Time)を大幅に短縮することで短時間で検査結果報告が可能。



(資料請求先) 製造販売

ニプロ株式会社

大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2016年7月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成29年12月号の原稿メ切は**11月1日(水)**、平成30年1月号は**11月28日(火)**です。